

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・スペースが広く十分確保できている ・長期休暇時は利用時間が長いため他の利用者との配置を見直し受け入れている
	2	職員の配置数は適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・利用者人数によって、応援で適切な配置となっている ・必要時は他部署からの応援体制がとれている ・安全面を配慮し配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化されており(機械浴やリフト、車いす対応のトイレなど)配慮されている ・車いす、バギー、ベッド等での移動が可能。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・アクションプランに沿って業務を行い、定期的にスタッフ全員で振り返り、業務内容の改善に努めている ・お互いが他者の意見を尊重し、意見を出しやすい環境である
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者等の意向はスタッフ間で共有し検討している。管理者とともに定例会議の議題にあげ検討し、改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による評価は行われていない。 ・母体施設も含め今後の検討課題である ・R3年度監査を受け、重要事項説明書の見直し
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・施設内研修は可能な限り参加し、できなかった場合はwebで受講している ・日中活動支援協議会に参加(全スタッフ)。通所での取り組みに反映していきたい
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングをもとにアセスメントし計画立案している。支援会議を行い、スタッフで意見を出し共有している ・日々の観察や支援状況からもアセスメントを行い、モニタリング内容と合わせて分析し計画作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・対象の重症心身障害へのツールを使用 ・医療的ケアを必要とするため追加しさらに詳しいものとなっている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員で行い、必要時他職種と連携し行っている ・カンファレンスを行い、意見を出し合って共通認識を図っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事を取り入れ固定化しないように工夫している ・アイデアを出し合い実施できている ・定期的に評価をしている

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・休日はないが利用時間に応じてケア内容から実施時間、活動、休息等細かく計画し実践している。 ・利用時間に合わせ体調面に配慮しながら支援している ・長期休暇時は利用時間も長いため、平日にはできないことを行うように課題設定している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じて対応できるよう作成している ・状態によるが可能な場合は集団活動を取り入れ他者認識の場を設けている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回業務前に確認し対応している ・必ず打ち合わせを行い、特に注意すること、特例なことなど声を掛け合って安全意識も高めている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・報告・申し送りを行い、気になる点は確認している ・当日できない時は翌日などできるだけ早く振り返りを行っている ・改善点、継続していく点など方針を共有し、より良い支援ができるように心がけている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿って記録し支援の検証、改善に反映できるようにしている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・6ヶ月に1回以上モニタリングを実施し、スタッフ全員で評価している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせ支援している
関係 機 関 や	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者が参加している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者と保護者で情報共有し調整をしている ・連絡帳にも記載していただき情報収集している ・学校の行事などは保護者と情報共有し下校時刻など平常と違う時は特に注意し合っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・医師指示書に基づいて医療行為を行っている ・緊急時は個別の対応について一覧表を作成し、主治医、協力医療機関にすぐ連絡ができるようにしている。 ・緊急時は施設内で担当医師で対応するようにしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所、相談事業所からの情報を得ている ・今後ニーズに応じて対応していく必要あり

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		・今まで対象者がいない ・今後移行があればニーズに応じて対応していく必要あり
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・個々で助言を受けている ・担当者会議などで情報共有している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・コロナ禍にて実施できていない ・今後も未定 ・保護者からの要望があれば検討したい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・児童発達支援管理責任者が参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時に保護者の状況に合わせながら話す時間を確保している ・連絡帳、送迎時に情報共有し常に共通理解ができるように努めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・重症心身障害児が対象にて個別に対応している ・保護者の困り感を把握して家族への助言も行っている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に行い必要時、その都度説明している ・児童発達支援管理責任者、社会福祉士が主となり行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・必要時は時間を確保し対応している ・相談内容をスタッフ間でも情報共有し、必要に応じて他部署と連携して適切な助言ができるようにしている ・早急に対応するようにしている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・父母の会は設立されていない ・コロナ禍で保護者同士の交流の場を設けることができていない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・要望に関しては可能な限り対応できるように検討している ・苦情があった場合はスタッフ間での共有、関係各所で共有し誠実に対応していく
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・ひばり通信を年2回発行している
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・契約時に同意を得ている。また作品展示、写真等を使用する際はその都度同意を得ている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・来所時やお迎え時などお伝えしている ・障害の特性に合わせたコミュニケーションツールで対応している ・視覚情報も個々に合わせて伝達できるよう工夫している

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・コロナ禍にて実施できていない ・R5年度開催予定の50周年記念事業にてフェスタへの参加を計画中
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・定期的を確認している ・マニュアルは文章化し、訓練後見直しその都度改正している ・保護者へは通信でお知らせしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・定期的訓練を行い、マニュアルの確認、更新を行っている ・他部署とも連携し、災害時の対応についてシミュレーションを行った ・利用者の方も一緒に訓練を行っている。 ・避難方法、必要人員、持ち出し物品等一覧にしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・職員研修に参加 ・自己評価アンケートを実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・計画に記載している ・面談時に保護者へ説明、同意を得ている ・安全を第一として必要な場合は内容を検討し保護者の同意を得てから行っている。 ・説明し同意を得たうえで6か月に1回毎の再検討会議を開催し、拘束の解除に向けた検討を実施している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・面談時アレルギーは必ず保護者に確認している。アレルギー情報を医師に報告し、その結果をもとに食事内容を栄養科へ相談し調整している ・アレルギーについては除去食で対応している ・食事提供時にも献立と食札で確認できるようにしている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・医療安全委員会や褥瘡対策委員会での発生事例等共通する問題についてスタッフ間で共有している